

さすな

第3号

●発行／合志市議会
●編集／議会広報調査特別委員会
●〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
●TEL 096-248-2038
✉ gikai@city.koshi.lg.jp

令和4年5月10日発行

コロナ禍の中で、私たち中学生に対して気を付けてほしいことって、何かありますか？



ヴィーブル君



教育長

新型コロナウイルスに対してのストレスは、多くの人が感じています。コロナ禍の生活は我慢が必要ですが、心と身体の健康を保つようにして欲しいです。規則正しい生活、適度な運動、適度な学習、家族や友人との何気ない会話などを大切にしてください。

成人年齢が20歳から18歳に引下げになりますが…？



ヴィーブル君



教育長

社会科の公民や家庭科で学習をすることになります。皆さんは、中学校が社会人としての基礎づくりの場であることをしっかり意識して学習に取り組んでください。

2学期制の試行について教えてください。



ヴィーブル君



教育審議員

2学期制の導入については、次の3点について有効だと考えています。

1. 先生方が皆さんと向き合う時間が増えることで、先生の目がもっと行き届くようになり、学校生活や人間関係などの悩みをより早く発見でき、より早く対応することができます。
2. 皆さんと向き合う時間が増えることで、自分の将来について安心して、しっかり目標を見定めた生活ができるように先生方が支えてくれます。
3. 前期・後期にバランスよく定期テストが実施されることになることで、計画的に学習ができるようになります。これまでと違って、皆さんの夏休みや冬休みの頑張りが、学期の成績として反映されることになります。今まで以上に学力や能力が正しく評価されるためにも、2学期制は有効だと思います。

18歳(成年)になったらできること

- 親の同意がなくても契約できる
(携帯電話の契約、ローンを組む、クレジットカードを作る、一人暮らしの部屋を借りるなど)
- 10年有効のパスポートを作る
- 公認会計士や司法書士、医師免許や薬剤師免許などの国家資格を取る
- 結婚(女性は16歳から18歳に引き上げられ、男女とも18歳に。)
- 性同一性障害の人が性別の取扱いの変更審判を受けられる
- 普通自動車運転免許の取得
(これまでと同様)

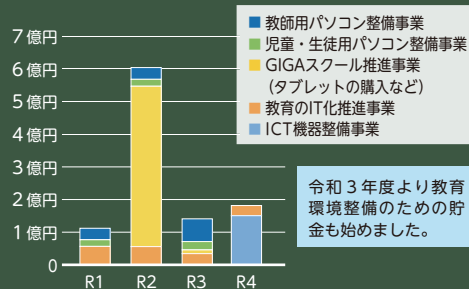
20歳にならないとできないこと (これまでと変わらないこと)

- 飲酒をする
- 喫煙をする
- 競馬、競輪、オートレース、競艇の投票券(馬券など)を買う
- 養子を迎える
- 大型・中型自動車運転免許の取得

合志市の成人式は何歳で行うの？

合志市ではこれまでと同様に20歳を対象にした成人式を考えています。ただし、名称を『20歳を祝う会』などと変更することを検討しています。

ICT教育関連の予算の推移



市議会の様子は、インターネットでも見ることができるよ！





教育長

私は、皆さんのためにならないようなら、2学期制をするつもりはありません。

先生方が皆さんとの面談や個別の対応を行うことで、しっかりとした効果が現れてほしいと思うし、いじめや不登校も減ってほしいと願っています。

猛威を振るうコロナの影響で、今はまだ成果と課題の検証が十分できていないので、令和4年度も2学期制の試行を継続することにしました。

教育に対する基本的な考え方について、教えてください。



教育長

人が何を大切に思っているか、自分が何を大切に思っているか、この地域に受け継がれている何かを大切に思っているものはないのか、そういったことを学ぶことが必要となってきます。

何のために生きるのかと問われたときに、自分以外の人と人との関わりを大切に、誰かの役に立ちたいと思うからこそ教育の成果ではないかと思うのです。

自分のためだけでなく、人のためだから人は頑張れるんじゃないか。誰かの笑顔につながることをあなたは持っているということに気づかせるからこそ、私が最も大切にしたいことです。

豊かな人との関わりに、幸せがあることを伝えたいと思っています。



ヴィーブル君



教育長

予断と偏見によって人が差別されること、これは絶対にあってはなりません。

人が幸せに生きるためには、豊かで確かな深いつながりを持つことが必要です。その第一歩として自分自身が予断と偏見を持続していると幸せに生きることから離れていってしまうことに気づいてほしいと思っています。

私たちに身につけてほしい人権に関する意識について教えてください。



ヴィーブル君



教育長

いちばん身に付けてほしいのは、危険の予知能力であり、回避能力です。防災教育の視点を考えると、まず自助の要素です。そして、次に自分が誰かの助けとなる共助の意識も育ててもらいたいと思っています。ぜひ青少年赤十字の活動に関心を持ってください。

私たちに身につけてほしい防災教育について教えてください。



ヴィーブル君



教育長

子どもから大人になることを楽しんでください。たとえ勉強や運動が苦手だったり、嫌なこと思い通りにならないことがあったとしても、今しか出来ないこと、あなたにしか出来ないことが必ずあります。たとえうまくいかなかったとしてもそれが大切な経験になります。そして、あなたは一人じゃないことにも気づいておいってください。誰かの笑顔に支えられていること、誰かの笑顔のために生きていくことの喜びを感じてほしいと思います。

私たちを大切に思ってくれている気持ちがよく伝わりました。最後にひと言お願いします。



ヴィーブル君